

## 船橋市運動公園・法典公園指定管理者内部評価 評価結果シート

施設名	船橋市運動公園・法典公園
指定管理者	ふなスポ活き生きパークパートナーズグループ
評価対象年度	令和5年度
所管課	都市整備部 公園緑地課 生涯学習部 生涯スポーツ課

総合評価	評価の理由
A	<p>評価表の評価項目中、S評価1項目、A評価39項目、B評価1項目となり、園内美化に努め、園内清掃及び樹木剪定を適切に実施、周辺住民等からの苦情に対しても適切に対応していた。</p> <p>体育施設においても、適切な維持管理に努め、自主事業である「ふなスポフェスタ」を開催し、スポーツを実施する機会を提供することができていた。また、大会などの行事についても問題なく円滑に進めており、概ね事業計画どおり管理運営がなされているといえるため、A評価とした。</p>

※総合評価は「施設所管課による評価」だけを対象に評価する

※総合評価で評価項目が混在する場合の基準は下記「総合評価の基準」を適用します

総合評価の基準	
S	事業計画に基づく評価表の評価項目がS・Aいずれかで構成されており、Sの割合がAの割合以上である
A	事業計画に基づく評価表の評価項目がS・Aのいずれかで構成されており、Sの割合がAの割合未満である 事業計画に基づく評価表の評価項目がS・Aのいずれか及びBで構成されており、S・Aの割合がBの割合以上である
B	事業計画に基づく評価表の評価項目がS・Aのいずれか及びBで構成されており、S・Aの割合がBの割合より少ない 事業計画に基づく評価表の評価項目がS・A・Bのいずれか及びCで構成されており、S・A・Bの割合がCの割合以上である
C	事業計画に基づく評価表の評価項目がS・A・Bのいずれか及びCで構成されており、S・A・Bの割合がCの割合より少ない
D	上記に関わらず、事業計画に基づく評価表の評価項目内に一つでもDがある場合

項目別評価状況	
S	事業計画以上の優れた管理運営がなされている
A	概ね事業計画どおりに管理運営がなされている
B	概ね事業計画どおりに管理運営がなされているが、一部軽易な改善事項あり
C	事業計画どおりの管理運営がなされておらず、早急な改善を要する
D	指定の取消しをせざるを得ないような不適切な管理運営がなされている

品質管理把握状況

各種報告書の提出状況の確認	基本協定書に定めている期日内に確認
現地把握調査	時機に応じて実施
意見交換会の実施	毎月第3火曜日に実施
利用者アンケート	通年実施
事業報告書提出日	令和6年5月30日
ヒアリング期間	令和6年5月30日～令和6年6月12日

指定管理者による自己評価	記入日	令和6年5月30日
所管課による評価	評価日	令和6年6月12日

<項目別評価表>

評価項目	指定管理者による自己評価	担当課による評価	担当課による評価の理由
中項目 1.管理運営の基本方針			
小項目 1.基本方針の理解			
(1)施設の設置目的を十分に理解し、管理運営を行っている。	A	A	船橋市都市公園条例第3条第4項に基づく各種利用に供する目的について理解し、管理運営を行っている。
小項目 2.都市公園としての機能を良好な状態に保てる計画及び実現性			
(1)誰もが安全に安心して利用できる維持管理が行われている。	A	A	園内巡回を日中に4回、その他夜直点検を実施し、公園全体の安全管理を行っている。 設備を定期的にメンテナンスし、利用者が安全に利用できるよう維持管理を行っている。また、台風等の災害時には園内の点検を行い、被害状況の確認を適切に行っている。
(2)運動公園・法典公園それぞれの特性を踏まえた維持管理が行われている。	A	A	公園内に発生した蜂の巣周辺など、危険な箇所にカラーコーンを設置し未然に事故防止を行っていた。
小項目 3.本市を代表する施設として、市民大会等の市事業における市と連携を図った管理運営			
(1)本市が主催・支援するイベントや市民大会等における施設利用時の協力体制が整っている。	S	S	大会開催時、主催者と密に連携し、円滑に調整を行っている。 昨年度実施した「スポーツ健康都市宣言40周年記念事業」では、実行委員として活動し運営に協力していた。
小項目 4.スポーツ振興につながる事業実施			

評価項目	指定管理者による自己評価	担当課による評価	担当課による評価の理由
(1)本市のスポーツ振興や施設を通じた地域活性化に寄与するものとなっている。	A	A	様々な世代を対象とした教室（バスケットボールスクールや、フィットネス教室）を実施し、地域活性化を図っている。
(2)各種スポーツ団体・企業と連携し事業実施されている。	A	A	千葉スカイセイラーズの公式戦開催や千葉ジェッツふなばしによるスクールなどの事業を実施している。
中項目 2.業務計画			
小項目 1.施設及び設備の維持管理			
(1)維持管理体制が、施設を維持する上で把握されたものになっている。	A	A	維持管理計画に沿った、施設等の維持管理を実施している。 また、協力企業や委託業者から日誌や月次報告書等の提出があるため、適切に情報共有が行われている。
(2)常に施設を安定して提供できるような体制や人員配置、計画となっている。	A	A	感染症等により職員が一時的に不足した際には、各公園の人員配置の見直しを行い、（法典公園の職員を運動公園に配置するなど）臨機応変に対応している。
(3)清掃について、経費節減に努め、かつ、施設の快適性や魅力の向上に寄与するものとなっている。	A	A	定期的な清掃作業や、職員の清掃意識が高いことから、衛生面等に関する利用者からの苦情も見受けられなかった。
(4)エネルギー使用量の削減、廃棄物の抑制等、環境への配慮がなされている。	A	A	大会開催時には主催者と協議を行い、参加者側でのごみの持ち帰りを推奨している。
小項目 2.利用者の平等な利用確保及びサービスの向上			

評価項目	指定管理者による自己評価	担当課による評価	担当課による評価の理由
(1)利用しやすい施設運営を考えている。	A	A	HP、お客様の声BOX、窓口とお問い合わせに対し、内容に応じた対応を行なっている。 予定されていた大会の中止時には、HPを活用し利用者へ施設の空き状況を周知し、利用しやすい施設運営を行っていた。
(2)利用者からの要望・苦情等に対処する体制がとられており、迅速・丁寧・誠意のある行動で対応している。	A	A	各種問い合わせに対する対応状況を施設内に掲示し、迅速・丁寧・誠意のある対応をとっている。
(3)本市要領や関係法令等に基づき、障害者差別の解消に係る適切な対応がなされている。	A	A	障害のある方が安全に施設を利用できるように介助者同伴での利用などの配慮を行っている。
小項目 3.利用者等の安全確保			
(1)事故防止対策など安全対策が考慮されている。	A	A	巡回チェックリストを作成し、日常点検を実施している。巡回時に発見した施設等の破損については早急に修繕するなど適切に対応している。
(2)事故発生時の対応が考慮されている。	A	A	事故発生時の対応マニュアルに沿って対応している。事故等発生時には、速やかに対応し事故の報告連絡相談を適切に行っていた。
(3)災害、事故、犯罪、感染症等の非常事態に対応するマニュアルを作成し、職員で共有が図られている。	A	A	緊急時対応マニュアルに沿って対応している。
小項目 4.利用促進の方策			

評価項目	指定管理者による自己評価	担当課による評価	担当課による評価の理由
(1)利用者拡大、サービスの向上に独自の創意工夫が見られる。	A	A	ふなスポフェスタなどの大規模なイベントを企画し、利用者拡大を図っていた。また、フィットネス教室や子供向けの体験会（忍者体験等）を企画し、サービス向上に努めていた。
(2)利用者アンケート等により、ニーズを把握する方策がとられている	A	A	お客様の声BOXを窓口に設置や、HPからのお問い合わせなどにより利用者のニーズを把握することができていた。専門業者による高精度なアンケート結果分析を行い、事業に活かす取り組みを行っている。
(3)施設や事業に関心を持ってもらうため、積極的かつ効果的な広報活動を行っている。	A	A	広報誌への掲載に加え、Xを活用し、運動公園プールの開場情報を広報するなどの活動を行っている。
小項目 5.本施設ならではの自主事業の実施			
(1)施設の設置目的を十分に理解した内容である。	A	A	様々な年齢層の教室を開催し、幼児から高齢者まで幅広く利用できるよう事業を行っている。
(2)魅力ある自主事業となっている。また、参加しやすいような創意工夫がとられている。	A	A	ウォーキングなどの健康増進する事業や、千葉ジェッツのバスケットボールスクールなどの能力向上を目的とした事業など、幅広い年齢層対応した魅力的な事業を実施している。
(3)利用者への公平性について考慮された実施内容となっている。	A	A	需要の高い卓球教室などの回数を増やすことで、利用者が公平に参加できるよう対策を講じていた。
(4)自主事業の収支に対する考え方が適切である。	A	A	講師費用などの経費を加味し、適切な料金設定としている。
小項目 6.駐車場の管理運営			
(1)適切に料金徴収を行える管理運営体制となっている。	A	A	精算機での支払いにより未納は発生していない。

評価項目	指定管理者による自己評価	担当課による評価	担当課による評価の理由
(2)混雑時においても安全に利用できるよう適切な対策を行っている。	A	A	H Pにて駐車場の利用状況を公開している。渋滞が発生する危険性がある日については、臨時駐車場への誘導や警備員による交通整理の徹底を行い渋滞防止に努めていた。
(3)迷惑駐車や路上駐車等に対し、適切な対処を行っている。	A	A	混雑が予想される運動公園プール開場時には近隣の店舗への挨拶や看板を設置し、迷惑駐車に対し対処を行っている。また、施設内の巡回を行い、該当車両がある場合には注意喚起を行っている。
中項目 3.事務管理計画			
小項目 1.従事者の配置計画			
(1)組織、人員配置が適切である。	A	A	計画のとおり組織し、適切に人員配置されている。
(2)専門性を理解した配置となっている。	A	A	業務経験者を配置することで、適切な人員配置となっている。
(3)閑散期・繁忙期等に合わせた柔軟な人員配置を行うことで、利用者サービスの確保を図るとともに、人件費が過大とならないよう努めている。	A	A	運動公園プール開場時には人員を増やして配置しており、柔軟な人員配置を行っている。 また、大会・イベント時などの繁忙期にはシフトを工夫し、人員配置を行っている。
小項目 2.従事者の教育と研修計画			
(1)利用者等への接遇向上、管理運営に必要な資格の取得等に必要な従事者教育や研修が行われている。	A	A	研修計画に沿って、研修や従事者教育を適切に実施している。 研修の効果を高めるため、研修報告書を作成し、共有できるようにしている。

評価項目	指定管理者による自己評価	担当課による評価	担当課による評価の理由
(2)サービス基準の確保のため、接客対応マニュアル等が作成され、活用されている。	A	B	社内で独自のCS研修を年2回実施している。 一部、利用者に対する説明が職員によって異なる状況が見受けられたため、研修の更なる徹底を期待する。
小項目 3.従事者に対する労働条件等の対応			
(1)福利厚生について適正に配慮されている。	A	A	有給休暇等を活用しワークライフバランスを徹底している。 また、社員向けの様々な補助制度があり、適切に行っている。
(2)従事者に対する労働条件は適正であり、雇用に関しての基準や体制が確立している。	A	A	雇用に係る基準を明確に定めている。臨時職員等の採用にあたっては雇用条件の説明を行っている。
小項目 4.連絡体制			
(1)管理運営に際し、責任者や各職員の業務分担が明確になっており、指揮命令系統が確立されている。	A	A	当初事業計画に基づき、適切に役割を行っている。
小項目 5.個人情報の取扱い			
(1)関係法令に基づき、個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じている。	A	A	法令や内規に基づき、保管・廃棄を行い、保管場所の施錠を徹底するなど適切に必要な措置を講じている。
(2)個人情報の適正な取り扱いについて、職員に対する研修等を実施している。	A	A	研修計画に沿って、研修を実施している。
中項目 3.事務管理計画			
小項目 1.収入見込			
(1)利用料金等の収入見込が適切である。	A	A	運動公園プールの事前予約制導入に伴う収入見込みとの乖離はあるが概ね適切である。
(2)利用料金等の収入に係る適切な帳簿管理を行っている。	A	A	収入漏れなどなく管理を行っている。

評価項目	指定管理者による自己評価	担当課による評価	担当課による評価の理由
小項目 2.支出見込			
(1)事業費の支出見込が適切である。	A	A	光熱費の高騰などの予期せぬ事態があり、支出見込みとの乖離はあるが概ね適切である。
(2)支出に係る適切な帳簿管理を行っている。	A	A	支払漏れなどもなく、管理を行っている。 遅滞なく支払いを行っている。
小項目 3.事業費の縮減に関する創意工夫			
(1)創意工夫により経費の削減に努めている。	A	A	外部委託を極力少なくし、自前で修繕等の対応をしていた。 自主事業も、自ら開催できるものは行うことにより、経費の削減に努めていた。